

ごじょうめ

先人に学び農業の未来をひらく



第111回

秋田県種苗交換会

会場：五 城 目 町

会期：11月1日～7日



まちの職人さん

主 な 内 容

- 6 月定例議会……………2・3
- 種苗交換会五城目町協賛会設立… 3
- 交換会ポスター原案決まる… 4
- シーズンです・気をつけて… 5
- 市神祭イベント……………6
- 若さの秘密……………7
- ふれあい広場……………8
- スポットニュース……………9
- スポーツコーナー……………10
- おしらせコーナー……………11
- 五城目の地名散歩……………12

百四十年の歴史ある「石川石材店」の四代目として、墓石や記念碑などをつくり続けている石工職人の石川幸雄さん。中学校を卒業してすぐに家業を継ぎ、今年で三十二年。石がたいへん好きで、小さい頃から父に手伝い、将来は石屋になろうと心に決めていたという。「石が一番きれいな状態は濡らした時です。濡らせば石の色がわかり、石の気持が伝わってきます。」と目を細めながら語ってくれた。

石川 幸雄さん
(二番町)

石工職人

No. **591**

昭和**63**年（1988年）

7 月 1 日

（毎月1日・15日発行）

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188(52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188(52) 2430

6月定例会 町議 会

62年度各 会計決算 黒字決算の見込み

一般会計補正予算 在宅ケア総合推進モデル事業 など審議

六月定例町議会は、六月九日から十四日まで、六日間の日程で開かれ、昭和六十三年
度一般会計補正予算案、町税条例の一部改正など六議案を審議し、全議案を原案通り可
決、承認しました。
また、九日に行われた町長の行政報告では、昭和六十二年各会計の決算見込みにつ
いて報告され厳しい経済状況の中で、各会計とも黒字決算の見込みであることが明らか
にされました。



六日間の日程で開
かれた六月定例議会

五城目町国民健康保険 税条例の一部を改正す る条例制定について

地方税法の一部改正にとも
ない町の国民健康保険税条例
の一部を改正するもので、主
な改正点は次のとおりです。

▽課税限度額の改正

現行三十九万円 改正後四
十万円

▽低所得者の負担軽減制度の
改正で四割軽減世帯の基準
額を改正
現行二十万五千円
改正後二十一万円

一般会計の補正額は 三千四百六十一万三千円

昭和六十三年一般会計の
補正は、特に緊急を要するも
の、あるいは国県の補助内定
などにもない、事業執行に
支障あるものに限って行われ
ました。補正額は歳入歳出そ

れぞれ三千四百六十一万三千
円で、予算総額は三十八億六
千六十一万三千円となりました。

歳入歳出予算補正の主な内
容は次のとおりです。

〔歳入〕

▽国庫支出金 五百八十七万
三千円増額

▽県支出金 四万円増額
▽繰越金 一千七百五十万円
増額

▽町債 一千二百二十万円増額
〔歳出〕

▽総務費 四十九万五千円増
額▽大場官行造林関係調査
委託料、備品購入費、テク
ノサテライト企業育成補助
金など

▽民生費 五百六十六万二千
円増額▽三世代家庭表彰、
在宅ケア総合推進モデル事
業

▽農林水産業費 八十五万九
千円増額▽第三期山村振興

農林漁業対策事業、森林資 料館費

▽商工費 二百八十五万七千
円増額▽観光パンフレット
印刷代、北ノ又電柱移転、
市場駐車場借上料、案内板
工事請負費

▽土木費 二百九十二万七
千円増額▽街路事業、まち
づくり事業、工事請負費、
用地購入費など

▽消防費 五十三万円増額▽
消防ホース購入費

▽教育費 二百三十二万五千
円増額▽外国青年招致事業
費

専決処分二件を承認

昭和六十二年一般会計補
正予算と町税条例の一部を改
正する条例の専決処分が承認
されました。

補正予算は、三月定例会終
了後の年度末に町債借入の内
容が決定し、早急に対処しな
ければならず専決処分したも
ので、歳入歳出それぞれ百六
十万円を減額し、昭和六十二
年度一般会計は歳入歳出それ
ぞれ四十億七千七百七十二
千円となりました。

町税条例一部改正の専決処

分は、地方税法の一部を改正
する法律が、三月三十一日国
において可決成立し四月一日
施行となりました。これにと
もない本町の町税条例につい
ても一部改正し四月一日より
施行しなければならず、議会
を招集して審議いただくとい
まがなかったことから、三月
三十一日付をもって専決処分
したものです。

町税条例一部改正の主な点
は次のとおりです。

▽町民税関係

公的年金等に係る所得を給
与所得から雑所得に分類、
六十四年度から適用

▽固定資産税(都市計画税含
む)関係

昭和六十三年度は三年ごと
に行なわれる評価替の基準
年度であることから、これ
にともなう税負担の増加を
緩和するため、負担調整率
の区分を更の一つ加えたこ
と。また、年間課税額が四
千円未満であるときは、最
初の納期で全額課税とする
ことなど。

一般質問要旨

今定例会の一般質問は、六
議員から、それぞれ次の要旨
で出されました。これに対
する町の答弁内容は、次回の議
会だよりに掲載される予定で
す。

佐々木市太郎

一、社会福祉協議会の組織を
見直すことについて

二、企業誘致の促進について
三、町づくり対策事業の取り
組みについて
四、結婚相談員の選任につい
て
五、有線放送設備について
六、町広報に町三役の往来掲
載について
七、行政報告について
八、普通財産(原野)の管理
について

猿田一美

一、五城目町の現状認識につ
いて
二、企業誘致と地場産業の育
成について
三、町道舗装の基準に特例を
設けること
四、樽沢地区の利用計画につ
いて

五、磯ノ目区画整理事業の今
後の見通し、及び保留地の
面積、評価、清算、換地計
画等

六、職員の待遇改善について
七、週休休暇の実施計画につ
いて

工藤卓美

一、農業問題について
○町独自の農業長期ビジョ
ンづくりについて
○特産品生産開発について
二、都市交流について
○山村留学制度導入につい
て

○本町の奥地開発について
三、五城目幼稚園の移転もし
くは、園前道路の拡幅につ
いて

小玉都夫

- 一、二十一世紀への田園都市づくりにあたって、町長と職員の方について
- 二、長期総合発展計画と、その実行について、取り組みに遅れないか
- 三、人口流出の歯止めについて
- 四、本町を取りまく東西南北道路の今後の見通しについて
- 五、観光開発協議会の観光ビジョン及び特産品開発の具体化
- 六、恒久的に生活用水確保の上水道、簡易水道の具体的計画があるか、年次計画の見通しはどうか
- 七、クリーンセンターで生ずる乾燥汚泥の成分分析結果と再利用商品化について

石井孫一

- 一、道路交通網整備の状況と今後の見通しについて
- 二、公共下水道について
- 三、磯ノ目土地区画整理事業について
- 四、八幡平、阿仁、田沢大規模リゾート整備構想に対応する本町の計画について
- 五、高齢化社会に対応した福祉対策について
- 六、五城目保育園児送迎バス、職員の定年について
- 七、町内小学校統合計画の有無と五小・大小を除く小学校舎の改築計画について
- 八、ナイター設備の野球場建設について

九、情報公開条例の制定について

- 十、消防職員の年齢構成と偏っている場合は是正策について
 - 十一、役場の行政サービスについて
- 石川文三
- 一、非核平和問題
 - 二、新大型間接税について、町の見解を問う
 - 三、税負担の軽減問題
 - 四、杉沢小学校の改築について
 - 五、保育園の通園バスについて
 - 六、五城目一中の交通費補助金の削減について
 - 七、長寿祝金、敬老祝金制度について
 - 八、役場職員の労働条件の改善について
 - 九、県道八郎湯・秋田間の拡幅改良について、入通線の全面通行止めについて
 - 十、転作田の畑地並み課税について

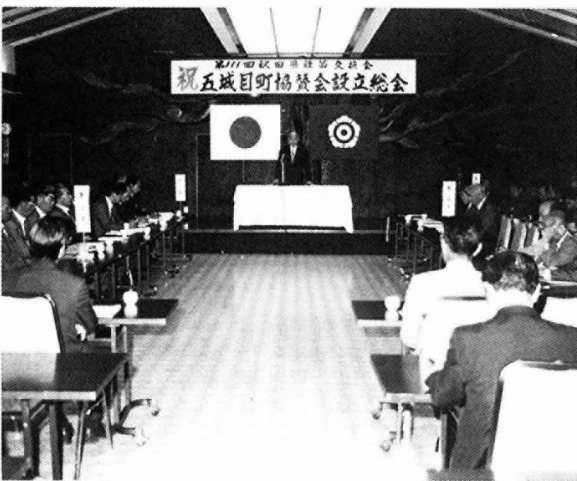
陳情・請願三件を採択

- 今回審議された陳情請願六件の内、次の三件の陳情が採択となりましたが、他は継続審議となりました。
- ▽採択された陳情
 - 昭和六十三年度畜産、酪農政策及び畜産物に関する陳情
 - 牛肉オレンジ等農産物輸入自由化阻止に関する陳情
 - 生活排水路と道路舗装についての陳情

第111回秋田県種苗交換会 五城目町協賛会設立 11月に向け始動

「先人に学び農業の未来をひらく」第百一十回秋田県種苗交換会を成功させるため、五城目町協賛会の設立総会が六月十五日、町民センターで開催され、周辺市町村を含めた農業関係団体、商工関係団体、観光関係団体等の代表者約百五十人が出席。十一月に向け、本格的な活動を開始しました。

総会では、協賛会設立準備委員会会長の加賀谷町長が、「農業の変革と転換の時代に開催される交換会を、知恵と協力によって成功させよう」と挨拶。続いて昨年八月の開



6月15日、町民センターで開かれた第111回秋田県種苗交換会五城目町協賛会設立総会

- ③ポスター作成配布(二千枚)
 - ④パンフレット作成配布(十萬部)
 - ⑤チラシ作成配布(三萬部)
 - ⑥歓迎アーチ、歓迎塔、会場案内図、看板等の設置
 - ⑦キャラバン隊巡回宣伝
 - ⑧新聞、テレビ、ラジオによる広告
 - ⑨会場警備及び清掃
 - ⑩協賛行事の開催
- 等があり、これらの事業を運営する予算として、二千二百八十万円が組まれています。

また、協賛会の設置に伴い、協賛会事務局が設置され、直接、事業の執行運営にあたります。事務局は本部のほか七部十五係からなり、本部長・伊藤卓治(助役)、副本部長・佐藤祐治(収入役)、同・小玉甚一(教育長)、同・沢田石貞雄(農協参事)、事務局長・各部長は、役場の各部室課長等により構成されています。

各部・係とも前回の交換会以上に、ふるさとの心で迎える交換会を開催すべく活動に入りました。

種苗交換会

キャッチフレーズ募集

一つの合い言葉によって、町民の心の輪を広げ、県民からも親しまれる交換会を開催するため、開催地五城目にふさわしい交換会キャッチフレーズを募集します。

- ▽応募方法 官製ハガキに、住所、氏名、年齢、職業または学校名、電話番号を明記(ハガキ一枚につき一点)
- ▽締め切り 七月十五日(金)
- ▽当日消印有効
- ▽応募先 五城目町上樋口字向川原12-2 五城目町役場産業部種苗交換会事務局「キャッチフレーズ募集係」
- ▽表彰 入選一点一三万円、佳作三点一各五千元(入選者多数の場合は抽選により一名に決定) 応募者全員の中から抽選で一〇〇名様に記念品を贈呈

- △交換会期・会場・行事計画
- △会期 昭和六十三年十一月一日(火)～十一月七日(月)
- △会場および行事計画
- △第一会場 五城目小学校体育館・教室(農産物展示、学校農園展、各種団体参考展示)
- △第二会場 広域体育館・町民センター(農工商フェア、五城目物産展、全県短詩型文芸大会、営農指導員大会、開会式、閉会式、演芸行事、郷土芸能行事)
- △第三会場 五一中第二、第三体育館(秋田県農業委員会大会、秋田県農業共済大会、土地改良事業推進大会、錦鯉大会)
- △第四会場 農協会議室(各種談話会)

※お問い合わせは、交換会事務局(☎52-2100)へ



種苗交換会ポスターの原案となる金沢君の作品

金沢吉起君 (杉沢小) 入選

種苗交換会ポスターアイデア

六月二十一日、町民センターで行われた種苗交換会のポスター審査会において、杉沢小学校五年、金沢吉起君の作品が原案として選ばれました。このアイデア募集には、県内から三十九点の応募があり、この内町内小中学生から二十点の作品が寄せられました。審査会（秋田魁新報社広告局長・藤野戸孝充審査委員長外五名）では、一般の部と小中

学生の部に分けて審査に入り、一般の部では入選がなく佳作三点が決定。小中学生の部では金沢君の作品が入選、ほか佳作一点が決定しました。作品の多くが本町のシンボル五城目城、朝市、森山などをデザインしており、中でも交換会マークの中に城と森山、稲刈風景を描いた金沢君の作品が審査員に強い印象を与え、一般の印刷デザイン関係者の

作品を押さえて原案に選ばれました。

協賛会事務局では、この原案をもとに七月中にはポスターの制作を開始する予定です。また、テレフォンカードのデザインとしても採用されることになっていきます。

審査結果は次のとおりです。

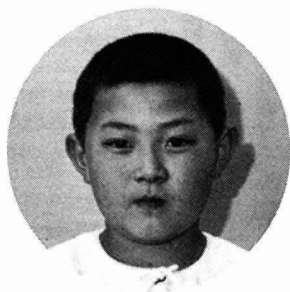
入選 金沢吉起（杉沢小五年）
門間賢一（五小六年）

石川錦之輔（秋田市）
（㈱アイゴウ企画（Ⅱ））
（㈱秋田協同印刷（Ⅱ））

金沢君の

喜びの声

ほかの人がもつとうまいと思っていたので、先生から入選の話聞いたときにはびっくりしました。絵はあまり得意ではありませんが、マークの中に絵をはめたらと考えると森山と稲刈の風景を描いてみました。入選してほんとうにうれしいです。



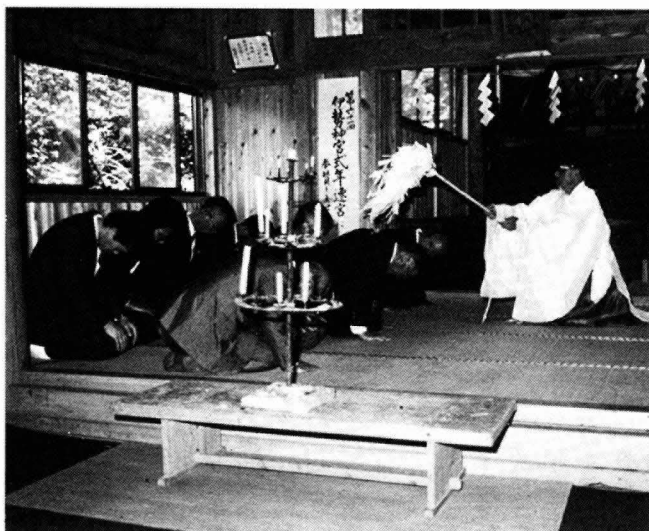
石川神社に参拝

種苗交換会の
成功を祈願

六月二十日、協賛会会長ら九名が、昭和町にある石川神社に参拝し、協賛会設立の報告と交換会の成功を祈願しました。

石川神社は、交換会の創設者であり、秋田県農業に偉大な功績を残した、聖農石川理紀之助翁を祀る神社です。

参拝者らは、神主のお祓いをうけながら、交換会が晴天の下、盛況に終了することを祈っていました。



交換会の成功を祈願する関係者の皆さん
（昭和町：石川神社にて）

町内外から50人が参加

馬場目岳清掃登山

馬場目岳清掃登山は、雨あがりの六月八日、町内外から五十人が参加して実施されました。

この清掃登山は、本町の最高峰である馬場目岳（一、〇三七・四メートル）の自然を守るとともに、心身の健康増進を図ろうと、毎年春と秋の二回、町が実施しているもので、今回で九回目。

当日は、午前七時にバスで役場前を出発、銀の沢登山口へ向かいました。登山口では、町商工観光課長から馬場目岳の説明と登山に対する諸注意



頂上は、もうすぐ……。

があり、早速、頂上までの四キロの道のりに挑戦しました。途中、春セミの鳴き声を聞きながら天池の高山植物、天然ブナ林などを観賞し、頂上まで約二時間をかけて登頂。頂上での景観のすばらしさに、参加者からは「登山をしてよかった」と喜びの声が沢山きかれました。

中には「生きているうちに一度はこの山に登ってみたい」と語る七十五歳の方など、高齢者も多く参加。馬場目岳を再認識するすばらしい登山計画に、早くも秋への参加を楽しみにしている人も見受けられました。

一万人の人数 市神祭イベント

市神祭イベントは、六月十一、十二日の二日間にわたって行われ、町内外から一万人のお客さんが訪れました。今年、特に注目を集めたのが、「全国朝市サミット・イン五城目」でした。

全国朝市サミットは、十二日、午後一時から秋田銀行駐車場において開かれ、炎天下、約三時間にわたって熱心な討論が展開されました。サミットには、宮城県気仙沼市、岐阜県高山市、石川県輪島市のほか、県内からも鹿角市花輪、平鹿郡増田町、それに本町の朝市の関係者らが出席。清水浩志朗・秋田大学教授を



熱心な討論が展開された全国朝市サミット



町内外から多くのお客さんが訪れた全国朝市特産物フェア



全国の主な朝市を写真で紹介した全国朝市パネル展

ワークをつくり、交流を深めるために準備を進めており、すでに県内は決定。また、気仙沼との姉妹提携も交わされる予定です。

コーディネーターに、住吉恵美子NHKアシスタントを司会にむかえサミットは進められました。

第一部では、各朝市の代表者が、地元朝市の歴史や特徴、問題点などについて発表。

また、第二部では増田達夫・県商工労働部次長、菅礼子・原点編集長、本町活性化論文一席入賞者の畠山樹之氏の三人がパネリストを務め、朝市の観光化、駐車場難、後継者の問題について話し合われました。最後に大会宣言が採択され閉会しました。

今回のサミットを契機に、本町では全国の朝市のネット

大会宣言

- 一、朝市はくらしの原点。朝市を守り育てて、くらしに豊かさを。
- 二、朝市は地域の顔。常に活気を保ちながら、なごやかさと親しみのあふれる朝市にしよう。
- 三、朝市は第三のマーケット。既成の流通ルートに乗らない人情を朝市で買おう。
- 四、全国の朝市よ、手を結ぼう。全国朝市ネットワークを構築しよう。

伝説「お山かけ」

男女30人が参加

市神祭イベントの一つとして行われた「お山かけ」は、六月十二日午前九時三十分から始まり、初夏のすがすがしい景色や森林浴を楽しみながら、全長六キロのコースに男女三十人が挑戦しました。高性寺境内に集合した一行は、おはらいの後、良縁や開運厄除のお守りをいただき、山伏を先頭に森山山頂へと出て行われた「お山かけ」は、六月十二日午前九時三十分から始まり、初夏のすがすがしい景色や森林浴を楽しみながら、全長六キロのコースに男女三十人が挑戦しました。休憩、抽選券の配付後、森林資料館を経由し、終点の朝市サミット会場（秋銀駐車場）へ到着したのは午後零時五十分。出発時には元気だった参加者も、さすがに疲れた様子でしたが、日焼けした顔には、踏破した満足感がうかがえました。



参加者全員にお守りが配られました

なお、抽選の結果、特賞（二万円の旅行券、男女各一名）には宮川庄市さん（広ヶ野）と桜田あつ子さん（築地町）が、ラッキー賞（五千円の旅行券）には栗山美紀さん（築地町）が当選しました。

ますますパワフル

NEW CARRY 4WD

車両本体価格 **87.3万円**

※型式 OB71T-KKCN-L3
550・4速マニュアル・高低2段切換式4WD
※保険料、税金、登録等に伴う費用は含みません。

photo: スーパーチャージャーKOタイプ(KKCN-L3)

スーパーチャージャー新登場

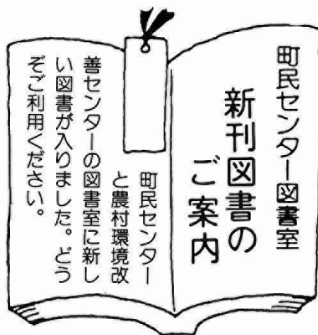
＜最高出力＞ **48PS/6,000r.p.m.**

＜最大トルク＞ **6.0kg-m/4,000r.p.m.**

自動車の事なら何でもOK
お気軽にご相談下さい。

(有) 佐藤自動車

五城目町一番町 ☎52-2059



町民センター図書室

- ▽宮尾登美子著「朱夏(上、下)」
- ▽森隆夫著「知罰、徳罰、体罰」
- ▽河野美代子著「さらば悲しみの性」
- ▽NHKおはようジャーナル 斉藤茂男編著「夫たちの憂うつ」
- ▽灰谷健次郎著「優しさという階段」
- ▽千刈あがた著「黄色い髪」
- ▽高森和子著「母の言い分」
- ▽村越邦男・洋子著「ななだ坂、こんな坂」
- ▽石原慎太郎著「拝啓息子た

- ちへ」
- ▽井深大著「子育て、子育て」
- ▽吉田トシ著「家族」
- ▽斉藤茂太著「やわらかい人間関係」
- ▽青木悦著「やっとな見えてきた子供たち」
- ▽村上通哉著「子供たちへの詫び状」
- ▽高井省司(秋田県出身)著「愛いちもんめ」
- ▽俵万智・浅井慎平著「とれたての短歌です」

農村環境改善センター図書室

- ▽児童図書「日本のんびり旅行、金色のランプ、七夕にねがいをこめて、おとうは
- おうえん団長、世界の謎と恐怖、さかなとかい、かおるのたからもの、3年A組おぼけ教室、カップの三平魔法だぬき、夏の星空観察外九十冊
- ▽一般用図書「久米宏の金曜チェック、東北みちのく夢幻、夏の山野草と樹木五百五十種、こんな親ならがんばるヨ、味のある言葉、こぶしの花咲く丘、ちよつとおかしいぞ日本人、ユーモア発明爆笑アイデア傑作集、困った時に困らない本、ジェット・ストリーム、外九十冊

シーズンです 気をつけてください

ツツガムシ病

早期治療が大切

ツツガムシ病患者は年々増加の傾向にあり、発生地域も広範囲に及んでいます。県内では、今年に入ってから二十四人(六月二十四日現在)の患者が発生しており、昨年同期を五人上回っています。本町からも一人の患者が出ています。現在のところ感染を防ぐワクチンはありませんが、仮に発病しても、早期に適切な治療を行うと、容易に治る病気です。もし、山林や草むらに入っ

た一週間後ぐらいから、高熱が続いたり発疹がでたりした場合は、医師に相談してください。また、水疱やかサブタがあつて、発熱してきた場合は、医師に看てもらってください。予防対策としては、入浴が効果的です。山林、草むら、農耕地で作業した後は必ず入浴して、万一付着しているかもしれないツツガムシを洗い落すようにしてください。

表彰

猿田寒坊さん菊地一竿さん

全日本川柳大会で

大会賞を受賞

第十二回全日本川柳大会は、六月十二日、千葉市のニューパークホテルを会場に、全国の川柳愛好者・約七百人が参加して開催。席上、本町の猿田寒坊(和男)さんと菊地一竿(亮二)さんの二人が、大会賞「特選」を受賞しました。本県から二作品が同時に特選(文部大臣賞候補)に選ばれたのは初めての事。

この大会は、日本川柳協会主催で、毎年各都道府県持ち回りで実施されており、今年



賞状とカップを手に喜びの猿田さん(右)と菊地さん

また、菊地さんの題は「夜明け」で、「敗者復活ひそかに待っている夜明け」。

二人とも「すずむし吟社」の会員で、猿田さんは今大会へ、七人の選者の一人として

明推協委員に15人を委嘱 会長に中村氏再任

五城目町明推選推進協議会委員の委嘱状交付と選挙管理委員会合同会議は、五月十一日午後二時三十分から、リバーサイド磯ノ目で開かれました。

当日は、今村選挙管理委員長から、明推選推進協議会委員十五名に委嘱状が交付され、同会長に中村清次郎さんが満場一致で再任。副会長には千田良次さんが指名されました。

引き続き行われた合同会議では、明推選推進協議会についての説明、六十二年度活動および事業報告の後、六十三年度明推協の活動・事業

- 計画などについて話し合われました。
- なお、明推協委員の任期は二年。お名前は次のとおりです。(敬称略・順不同)
- ▽会長 中村清次郎(新町)
- ▽副会長 千田良治(岡本二区)委員
- 坂谷晃(広ヶ野)
- 畑沢千恵(湯ノ又)
- 泉谷弘子(昭辰町)
- 小熊ミワ子(大川一区)
- 村上秋子(古川町)
- 伊藤クニ(町村)
- 小野玲子(浦横町)
- 伊藤敬子(落合)
- 小玉静夫(西野)
- 北島弘宇(大川一区)
- 猿田仁(築地町)
- 小玉早苗(浦横町)
- 武田妙子(中高崎)

若さの秘密

わたしの場合

野球解説者

川上 哲治(下)

山寺の修業で得た
チーム・プレーの精神

「報恩感謝」という言葉を
身にしみて思い知ったのは、
ちょうど三十年前の昭和三十
三年のことでした。

私が現役の引退を表明し、
野球の世界に残るべきかどう
かで苦悩していたときに、当
時の読売新聞社主の正力松太
郎さんが、

たのが、岐阜の山奥にある正
眼寺という寺の老師でした。

「座禅でもして頭を冷やして
こい」
とおっしゃって、紹介され

座禅修業が

人生観を変えた

「やってみます」とはいった
ものの、その修業はたいへん
でした。零下三度という真冬
の朝三時半に起きて、読経、
掃除に座禅……。食事は芋が
ゆにたくあんといった質素な
もので、ふらふらになって床
に就くのが夜中の十二時とい
う厳しいものでした。

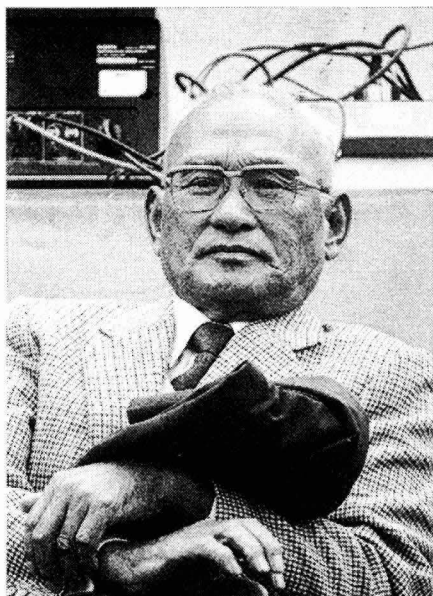
しかし、この身体も心も極
限まで追い込まれる修業のお
かげで、「俺が打つから巨人は
勝てるんだ」というそれまで
私の人生観に大きな影響を与
えたことはいまでもありま
せん。

いま、少年野球の指導に力
を入れているのも、私が野球
を通じて培ったことを、少し
でも子供たちに伝え、報恩感
謝となればと願うてのことです。
いや、それよりも、全国
の少年たちと接するたびに、
私のほうが励まされ、気持ち
が若々しくなるんですよ。
そして、わが野球人生を講
義にしたいんです。

(談)

川上哲治氏略歴

へわかみ・てつはる
大正九年生まれ。熊本県
出身。六十八歳。昭和十
三年読売巨人軍入団。打
撃に優れ、首位打者五回、
本塁打王二回など数々の
輝かしい記録を残し、「打
撃の神様」といわれた。
昭和三十五年に監督とな
り、長島・王らを率いて
日本シリーズ十一回優勝。
特に九連覇は、プロ野球
史上に残る金字塔である。
昭和四十九年退団。現在
は野球解説者として活躍
する傍ら、少年野球の指
導にも力を入れている。



気持ち若返る

少年野球の指導

以来、監督をやめるまでの
十七年間、たびたび老師の元
へ行き、座禅を続けましたが、

長いあいだ私の中にあつた高
慢な考え方が崩れ去り、自分
以外のあらゆるものの恩恵で
自分が生かされていることを
知ったのです。
そしてこのことは、私がの
ちに監督になったときに、チ
ーム・プレーの野球を打ち出
す精神的な裏づけとなったの
です。

速歩とジョギングで

老化を防止

仕事で地方へ出かけるとき

《ファッションジーンズの縫製専門工場》

EDWIN 秋田自社工場

秋田ホーセ株式会社

五城目工場 五城目町字七倉 69-2 TEL 52-3118・52-9182
裁断工場 五城目町上樋口字下川原 1-8 TEL 52-4737
琴丘工場 山本郡琴丘町鹿渡町後 374 TEL 01858 (7) 2534

760ml入 ¥3,570

天使のグラス
プレゼント

酒 専 門 店
タ カ ツ
☎ 52-2262

ふれあい あい 広場

おらほの
自慢っこ

中川原町内会

鷺谷 清



私達の住む中川原町内は、森山と馬場目川、そして、五城目城と一緒にいることが出来、五城目橋から眺める夕日は美しく、本当に素晴らしい唯一の町内と、うぬぼれています。

中川原町内は、国道からはずされ、戸数五十九戸の静かなこじんまりとした町内です。

先輩会長や役員の方々の努力の結果、町内の防犯灯も現在十五基で、五城目でも有数の安全町内と見ておられます。

また、中川原集会所も、先会長さんのお陰でよい場

所を得、町内の皆さんの協力により、まずまずの集会所を手造りで完成する事が出来ました。これも、町内の和が大きく躍進しておる証拠だと確信しております。

今、町内では若いお父さん達の長男会をはじめ、いろいろな会員の努力で、町内対抗の体育祭においても年々好成绩を収めて来ています。特に老人クラブの皆さんのゲートボールは、各種大会において上位の成績を収め、本当に素晴らしい事と思っています。

町内のイベントとして、毎年八月には町内祭りが開

かれ、若い人達が中心となり生ビール大会、金魚すくいなどを実施し、老若男女、子供達と一緒に町内を盛り立ててくれています。

今後も皆さんで協力して、町の活性化の役に立つよう頑張ります。

種苗交換会にも協力して、ゴミのない花のあるきれいな町で、お客様を迎え入れたいものだと思っています。



グループ 訪問

コールもりやま

(代表 伊藤みゑさん)

このコーラスグループは、昭和五十四年六月、町の生涯教育の一環として「ママさんコーラス」という名前でスタート。三年前に現在のコールもりやまと名前を改め、男性を加えた幅広い合唱を目指しています。練習は毎月第二、第四土曜の午後、五城目幼稚園を会場に行っています。会員は二十三人、毎年行われる成人式、戦没者追悼

式、産業文化祭芸能発表などで、その美声を披露しています。

今年は、グループが発足して十年目を迎え、レパートリーも五十曲を数えるとのこと。十一月には、町外のコーラスグループを招き、十周年を記念しての発表会を行う予定です。

会員のひとりには、「私にとってコーラスが生活の一部になっていきます。歌っていると、とても心豊かな気持ちになり、またストレスの解消にもなります。今年は十年の節目にあたり、私たち主婦だけでなく、男性の皆さんも加えた幅のある合唱を町の皆さんにお聞かせできるよう頑張りたいと思っています。」と語ってくれました。



美しい歌声を聞かせてくれるコールもりやまの皆さん

こんどの「ボーナス」
いつもの「しんきん」

まごころかよう

五城目信用金庫

本店 52 211540・八郎湖支店 75 254440・若美支店 0185 46 231540・飯島支店 45 802440



なんでもご相談

梅酒、果実酒、健康酒

つくり方のポイントを教えます。



CVS

あらかわ

52-3903



4日間にわたり奉仕作業

川端会館老人ボランティア互助会

川端会館老人ボランティア互助会（代表・佐藤久之助）の皆さんによる奉仕作業が、6月2日・3日・12日・13日の4日間、役場や杉ヶ崎墓苑で行われました。

この奉仕作業は、同会のボランティア活動の一環として毎年行われているもので、今年も草取りを主体に実施されました。

庁舎周辺の草取りを行ったこの日は、午前9時に役場前に集合。周辺の小さな草まで丁寧に取ってくれました。町では、会員の皆さんの奉仕作業に大変感謝しています。

スポットニュース



草取りをする川端会館老人ボランティア互助会の皆さん

交通安全教室を開催

五城目保育園

五城目保育園では、6月16日、土崎臨港署の女性交通巡視員である伊藤さんを講師に招き、交通安全教室を開きました。

これは、園児が悲惨な交通事故にあわないように、また、楽しみながら交通安全の知識を覚えてもらおうと、同保育園が毎年実施しているものです。

伊藤さんは、交通安全に関することをクイズ形式で出題したり、おはようダンス（リズム体操）を指導するなど、園児たちに交通安全に対する心がけを楽しく教えていました。



五城目保育園で行われた交通安全教室

花苗の植え付けに85人が参加

磯ノ目フラワーライン

磯ノ目フラワーラインの花苗の植え付けが、6月20日午前9時から、率浦大学院や町内会、老人クラブ、婦人会園芸クラブ、老人ホームなどから85人が参加して行われました。

造成して3年目のこの花壇は、幅10メートル、長さが100メートル有り、去年より川下へ20メートル延長。

中央に町章を配置し、その両側には平和のシンボルである鳩とその波形により平和の広がりを表現。両端には杉を形どり、伸びゆく姿を表わしています。また、土手には「祝交換会、山と川・城と花のある町」という文字が形どられています。

植え付けた花苗は、ペコニア、マリーゴールド、サルビア、ビクトリアの4種類で15,000本。町章や秋田杉、文字はコキアを使用しています。見頃は8月から10月にかけてで、訪れる人々の目を楽しませるものと期待されています。



花苗の植え付けをする皆さん



河川愛護月間

河川へのゴミ、廃材等の
投棄は絶対やめましょう

美しい
川づくり

未来をひらく

7月1日～31日
河川愛護月間

アンスノール

朗報！いびき防止に新兵器



鼻に数滴入れるだけ
臨床実験80%以上
の効力!!



五城目中央薬局

30ml : 1800円

五城目町下夕町 ☎ 52-3217



町長に報告する入賞者の皆さん

第三回わんぱく相撲秋田場所
所は、六月十九日、秋田市千秋公園本丸を会場に開催され、五城目小学校から六人が入賞しました。

この大会で優勝した工藤・猿田の両選手は、七月三十一日、東京両国国技館で開催される「第四回わんぱく相撲全国大会」に出場。五城目小学校から三年連続で、全国大会へ選手を派遣することになりました。本町関係の成績（入賞者）は次のとおりです。



五小から六人が入賞

わんぱく相撲秋田場所

- 【四年の部】
▽優勝 工藤 聡
▽三位 石川 剛
【五年の部】
▽準優勝 畑沢 聖
▽三位 小林 範大
▽敢闘賞 小野 合典
【六年の部】
▽優勝 猿田 大

百人の小生が熱戦を展開

山王社奉納相撲

第五回山王社奉納相撲大会は、六月十一日午後二時から、高性寺境内を会場に、町内外の小学校から八チーム・百人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。

この奉納相撲は、相撲の普及と子供の健全育成を目的として、昭和五十九年から始められたものです。

当日は、学校対抗による団体戦と学年別による個人戦が行われ、応援にかけつけた父兄や観覧者など約三百人からは、土俵の選手の元氣な相撲に盛んな声援が送られていました。

また、五回目の大会を記念し、山王社奉賛会から優勝旗が寄贈されました。

屋内温水プール

夏休み期間（7/1～8/26）は
毎日午前10時から

屋内温水プールは、小中学校の夏休み期間中、日曜日、平日とも毎日午前10時から利用できます。期間は、七月二

十日から八月二十六日まで。閉館時間は、水曜日と金曜日は午後八時、それ以外の日は午後四時半となります。特に、これまで午後六時まで開館していた火、木、土曜日も午後四時半までとなりますので注意してください。

また、夏休み期間中は、休館日となっている月曜日も平常どおり開館します。ただし、八月十三日（土）は、お盆休みのため休館となります。

夏休み期間の開館時間

- ▽水・金曜日
午前の部 午前10時～12時
午後の部 午後1時～8時
▽水・金曜日以外の日
午前の部 午前10時～12時
午後の部 午後1時～4時半
ブル利用料金
（一）は町外の人の場合
▽幼児 五十円（百円）
▽小学生 百円（二百円）
▽高校生以上 二百円（四百円）
ただし雇用保険の被保険者の場合は二百円

献血ありがとうございます

ごぞいます

六月十四日行われた献血に協力くださった方々。敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 武石 正 23 | 伊藤 敏和 7 | 金沢 和子 21 | 伊藤 幸子 2 |
| 児玉 泰 32 | 谷田部 保美 43 | 長谷川 国夫 26 | 伊藤 綾子 22 |
| 菅原 秋雄 60 | 伊藤 憲明 2 | 小玉 利春 20 | 金子 和仁 4 |
| 渡辺 鉄雄 22 | 伊藤 清 35 | 畠山 ひろみ 5 | 鎌田 満 1 |
| 原田 芳博 10 | 宮城 正人 13 | 小玉 忠夫 9 | 石井 明 6 |
| 原田 功輝 34 | 石井 政則 31 | 鎌田 忠 9 | 伊藤 彦磨 30 |
| 赤坂 賢治 14 | 島山 隆博 29 | 児玉 英一 33 | 藤田 喜光 8 |
| 佐々木 徹 5 | 伊藤 和義 26 | 佐藤 力男 2 | 佐藤 与志美 21 |
| 北嶋 正千代 40 | 中道 貞雄 35 | | |
| 佐川 清 7 | 桜庭 鉄幸 7 | | |
| 猿田 俊彦 26 | 八柳 一義 12 | | |
| 小玉 哲男 18 | 伊藤 一志 42 | | |
| 小野 秋子 4 | 猿田 実 32 | | |
| 大石 正広 29 | 渡辺 鉄男 63 | | |
| 小玉 一志 18 | 工藤 敏子 2 | | |
| 館岡 敦 37 | 千葉 千代美 34 | | |
| 小玉 茂 4 | 石井 五兵衛 21 | | |
| 千田 賢悦 20 | 越高 まつ子 5 | | |
| 秋山 るり子 4 | 鷺谷 智樹 3 | | |



チャリティー

ダンスパーティー

ダンス愛好者OBが主催する「チャリティー・ダンスパーティー」への参加者を募集しています。

- ▽日時 七月八日（金）
午後七時～
▽場所 グリーンロイヤル丸

富二階

▽会費 千円

▽問い合わせ先

金子光吉 52-3907

※当日は、昭和三十年から四十年代のダンスパーティーを再現し、初心者でも参加できる内容を予定しています。

納涼ダンスパーティー

- ▽日時 七月九日（土）
午後六時三十分～
▽場所 町民センター



寄せられた善意

（敬称略）

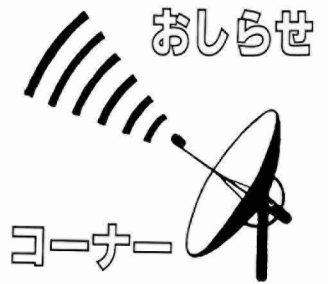
- | | | | |
|-------------|-------------|-------|-----------|
| 春菊 八・五 kg | 下高崎 館岡秀雄 | 六月三日 | 伊藤 幸子 2 |
| 歌、お話、腹話術 | キリスト教会八郎潟支部 | 六月十二日 | 伊藤 綾子 22 |
| 代表 田中洋一 外九名 | | 六月十三日 | 金子 和仁 4 |
| 理容奉仕 | | | 鎌田 満 1 |
| 今町 小杉田啓一 | | | 石井 明 6 |
| 六月十六日 | | | 伊藤 彦磨 30 |
| 路のつくだに 五 kg | | | 藤田 喜光 8 |
| みずのサラダ 四 kg | | | 佐藤 与志美 21 |
| 昭辰町 伊藤ミキ | | | |

氷を入れて
夏風味
馬場目川清流
水ようかん
リキョウゼリーもどうぞ

お菓子のしばた
五城目町古川町 電話52-3238

特定給油所
軽整備から車検まで
総合アドバイザー
湖東商事
昭和シェル石油
（県内観光マップも用意しております）

- ▽会費 四階 いやさか
・前売り 千円
・当日 千二百円
（飲み物券付）
▽催し物 バンド生演奏、抽選会等
▽問い合わせ先
五城目町社交ダンス愛好会
・小森博行 52-2210
・高津 智 52-2262
▽入場料 二千八百円
▽チケットのお求め・問い合わせ先 金子光吉 52-3907
- と題した中山英二トリオコンサートが開かれます。ピアノ、梶田篤実、バス・中山英二、ドラム・有賀剛のメンバーです。
▽日時 七月十六日（土）
午後七時～
▽場所 喫茶バーミカ
▽入場料 二千八百円
▽チケットのお求め・問い合わせ先 金子光吉 52-3907



少年相談を実施

五城目警察署

七月は「青少年を非行からまもる全国強調月間」です。これに伴ない、五城目警察署では「少年相談」を実施します。相談する人がいなくて、一人で悩んでいる少年や少女、お子さんのことで心配のある大人の方は、気軽にダイヤルしてください。

五城目警察署 少年相談
☎52-4100(内)37番

誘いません
誘われません悪の道
みんなで声をかけ合い
非行を防止しよう

児童手当の現況届について

今、児童手当を受給している人は、六月の上旬に送付した児童手当現況届および年金加入証明願を提出しないと、六月からの児童手当が差し止められますので、急いで提出してください。

▽普通鯉(色鯉は倍額)
一・六cm〜二・五cm 二千円
二・五cm〜三・〇cm 三千円
三・〇cm〜四・五cm 四千円
一袋五百尾

役場住民課 ☎52-2111
パソコンの講習会を開催

県総合職業訓練センターでは、企業従事者でパーソナルコンピュータの活用を必要とされる方を対象に、講習会を開催します。

▽日時 七月十三日〜十四日
午前九時〜午後四時
三十名

▽定員 二十名
▽受講料 無料
▽テキスト代 二千元
▽内容 基本操作、データ処理、グラフィックス、日本語ワープロ操作

▽申し込み先
県総合職業訓練センター
☎24-2548

稚鯉の注文を受付

役場商工観光課へ

稚鯉の注文を受け付けています。購入希望の方は、七月十三日までに役場商工観光課に申し込んでください。

なお、普通鯉は一袋単位、観賞用錦鯉は五百尾以上注文するようお願いいたします。また、荷造代、運搬料として一袋につき五百円いただきます。

稚鯉の種類と価格は次のとおりです。

▽普通鯉(色鯉は倍額)
一・六cm〜二・五cm 二千円
二・五cm〜三・〇cm 三千円
三・〇cm〜四・五cm 四千円
一袋五百尾

四・五cm〜六・〇cm 二千二百五十円
一袋五百尾

六・〇cm〜七・五cm 二千七百五十円
一袋二百五十尾 二千円

▽観賞用錦鯉(無選別)
一cm〜三cm 一尾 八円
三cm〜四・五cm 一尾 十七円

危険物取扱者試験

受付は7月12日まで

消防法の規定に基づく六十三年度前期危険物取扱者試験が、次の内容で行われます。

▽試験種類
・甲種危険物取扱者
・乙種危険物取扱者

・丙種危険物取扱者
▽試験の日時、場所
・日時 八月九日(火) 午前
十時〜十二時三十分

・場所 秋田経済法科大学、大館第一中学校、横手工業高等学校(県内三カ所)

▽受付期間
七月四日(月)〜十二日(火)

(郵送の場合は十二日必着)
▽受付場所
財団法人消防試験研究センター秋田県支部(秋田県消防会館内)

▽受験手数料
甲種 五千円
乙種 三千四百円
丙種 二千七百円

※受験願書、申し込み用紙は、消防署(☎52-2028)にお問い合わせください。
なお、合格発表は八月二十

六日頃で、試験の結果については全員に郵便で直接通知します。

マンガと花火の夕べを開催

雀館児童館

雀館児童館で「マンガと花火の夕べ」を開催します。対象は児童ですが、夜間ですので父兄同伴をお願いします。

▽日時 七月二十九日(金)
午後六時〜

▽場所 雀館児童館及び公園
▽内容 ビデオ(ドラエモン、ドラゴンボールなど)、花火

簡易保険・郵便年金資金
写真コンクール作品募集

郵政省簡易保険局では、簡易保険・郵便年金資金でつくられた施設などを題材とした写真作品を募集しています。

応募内容は次のとおりです。

▽作品の大きさ
(一般の部)
四つ切(カラー・白黒)か
カラースライド(35mm以上)

(小・中学生の部)
キャビネ(カラー・白黒)

▽応募締め切り
昭和六十三年七月三十一日

▽応募点数
(一般の部)
一人五点以内

(小・中学生の部)
一人三点以内
▽応募先・お問い合わせは、
お近くの郵便局へ。

町道通行止めのお知らせ

町道川反通線道路一部陥没

のため、川寺小路線交差点から土手小路線までの区間、とうぶんのあいだ全面通行止めいたします。

福祉ヘルパー科の受講者を募集

秋田県総合職業訓練センターでは、福祉ヘルパーとして就業を希望する女子を対象に、講習会を開催します。

▽訓練期間 八月一日〜十月三十一日

▽受講料 無料
▽定員 二十名
▽募集期間 七月十一日〜二十八日

▽申し込み、問い合わせ先
秋田県総合職業訓練センター
☎24-2548

サフリーマンの奥さん

届出はだいじょうぶ?

サフリーマンのご主人に扶養されている奥さんは、「第3号被保険者」として全員国民年金に加入します。

第3号被保険者の保険料は、ご主人の加入する厚生年金や共済年金がまとめて負担しますので、自分で納める必要はありません。

ただし、市町村役場に「サフリーマンの奥さん」(第3号被保険者)であることを届けて、認定を受けなければなりません。

▽問い合わせ先
役場住民課 ☎52-2100

テレホン広報
ぐじょうめ
のご案内

月	日	土	金	木	水	火
6/28〜7/4	街角インタビュー 朝市サミットを終えて		在宅ケア総合推進 モデル事業について			
5〜11	みんなの広場 雀館児童館のヒーロー		あなたの愛を…… 献血について			
12〜18	川柳作家を訪ねて 鍋谷福枝さん		夏のゴミ収集に ご協力を!			

みんなの広場

雀館児童館を訪ね、ちびっこヒーローを探します。

川柳作家を訪ねて

今回は長町の鍋谷福枝さんを訪ねて、川柳との出会いなど思ひ出話をおきします。

テレホン広報 ぐじょうめ
☎52-4141

